

事業者名	広島県								
機器名	恒温恒湿室								
写真									
特徴・用途	部材や製品の温湿度に対する耐久性を評価するための大型恒温恒湿室。3×2×2mの大きさがある。								
設置場所	広島県立総合技術研究所西部工業技術センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
	平成27年12月	10	0	0	0	0	0	10	10
	平成28年1月	2	0	0	2	0	0	0	2
	平成28年2月	2	0	0	2	0	0	0	2
	平成28年3月	5	0	0	5	0	0	0	5
	平成28年4月	12	0	4	8	0	0	0	12
	平成28年5月	27	0	0	27	0	0	0	27
	平成28年6月	12	0	12	0	0	0	0	12
	平成28年7月	9	0	5	4	0	0	0	9
	平成28年8月	8	0	0	8	0	0	0	8
	平成28年9月	13	0	0	13	0	0	0	13
	平成28年10月	6	0	0	6	0	0	0	6
	平成28年11月	10	3	7	0	0	0	0	10
	平成28年12月	11	0	0	11	0	0	0	11
	平成29年1月	11	0	0	7	0	4	0	11
	平成29年2月	8	6	0	2	0	0	0	8
平成29年3月	10	0	0	10	0	0	0	10	
利用者等の声	<p>自社で開発した機械装置の性能評価試験を特定の環境条件で行うに当たり、機械装置が中に入る大型の恒温恒湿室を探していたが、中部地方から、中四国地方にかけて調査した結果、当センターにしか対応可能な設備がなかった。対応してもらって助かった。</p>								
補助事業概要 の広報資料	http://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h27/pdf/27-059koho.pdf								

事業者名	広島県									
機器名	恒温恒湿器									
写真										
特徴・用途	本装置は、目的の温度・湿度に制御できる試料室を持つ。電子・電気、自動車、樹脂・材料・化成品、木材、食品、繊維など様々な産業の部品・製品の過酷試験、信頼性試験、安定性試験、品質試験などに使用される。									
設置場所	広島県立総合技術研究所 東部工業技術センター									
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)	
					件数(件)	時間(時間)				
	平成27年12月	0	0	0	0	0	0	0	0	
	平成28年1月	2	0	0	0	2	48	0	0	2
	平成28年2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成28年3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成28年4月	5	0	0	0	5	120	0	0	5
	平成28年5月	9	0	0	0	9	216	0	0	9
	平成28年6月	2	0	0	0	2	48	0	0	2
	平成28年7月	5	0	0	0	5	120	0	0	5
	平成28年8月	8	0	0	0	8	192	0	0	8
	平成28年9月	2	0	0	0	2	48	0	0	2
	平成28年10月	2	0	0	0	2	48	0	0	2
	平成28年11月	2	0	0	0	2	48	0	0	2
	平成28年12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成29年1月	21	0	0	0	21	504	0	0	21
	平成29年2月	9	0	0	0	9	216	0	0	9
平成29年3月	3	0	0	0	3	72	0	0	3	
利用者等の声	意図した温湿度プログラムに沿った試験を確実にかつ長期に実施できるようになった。また、機器の内部容量が比較的大きいので、従来よりも大ぶりの対象物でも試験可能となり、利便性が格段に向上した。									
補助事業概要 の広報資料	http://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h27/pdf/27-059koho.pdf									